



～ながら防犯～



見守り活動が大切なのは分かっているけど……。

仕事が忙しい……

子育てで忙しい……

毎日の家事で精いっぱい……

ペットの世話もあるし……

学校の授業や試験勉強が……

体力に自信が無い……

決まった時間に行われるパトロールには参加できない……

パトロール活動に誘ってもらったものの、

なかなか参加できそうにありません。

地域を見守る活動は、パトロール隊に入るだけでしょか？

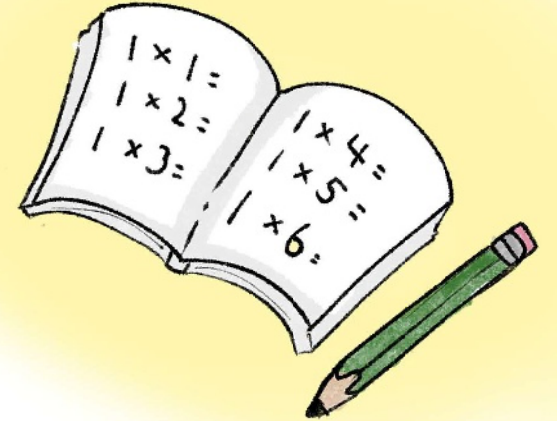


作成：認定NPO法人好きっちゃん北九州

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」

絵：林 美佑



～ながら防犯～



そこで、おすすめするのが、『ながら防犯』です。

『ながら防犯』とは、
「通勤しながら」
「犬の散歩をしながら」
「買い物しながら」
「家事をしながら」
「ジョギングしながら」など、

何かの「ついでに」行うパトロール活動のことです。

日常生活に「防犯」という視点を取り入れ行動することで、
日常風景の何気ない変化に気付くことができ、
また、活動時間にとらわれないため、
誰もが日常生活の中で気軽に実践することができます。





～ながら防犯～



地域の「異変」や「危険」に気付いたら、
町内会、コミュニティ施設、最寄りの警察署・交番、役所等に伝えましょう。
(緊急の事件・事故の通報は110番へ)

地域の「異変」や「危険」とは、
このまま放置すると、犯罪や事故につながる可能性がある状態を指します。

例えば、

「落書きを見つけた」「大量のゴミが放置してあった」

「不審者(車)を見かけた」「防犯灯が消えていた」

「公園でたむろする若者を見かけた」

「住宅の窓が壊れていた」「普段見かけない人がうろついていた」などです。

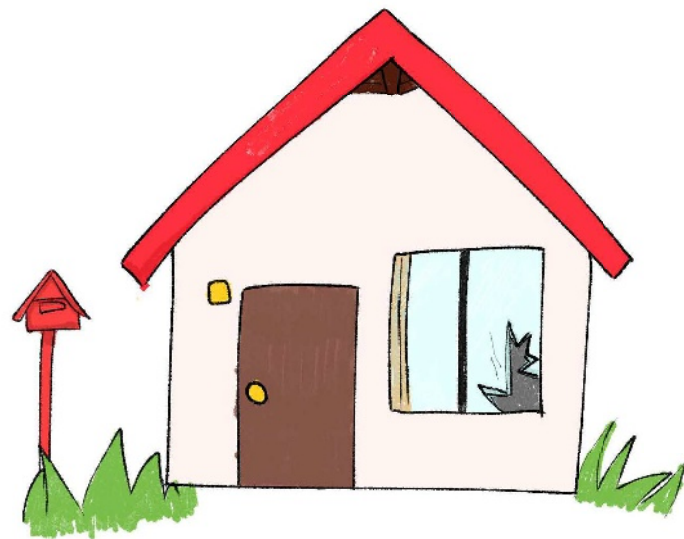
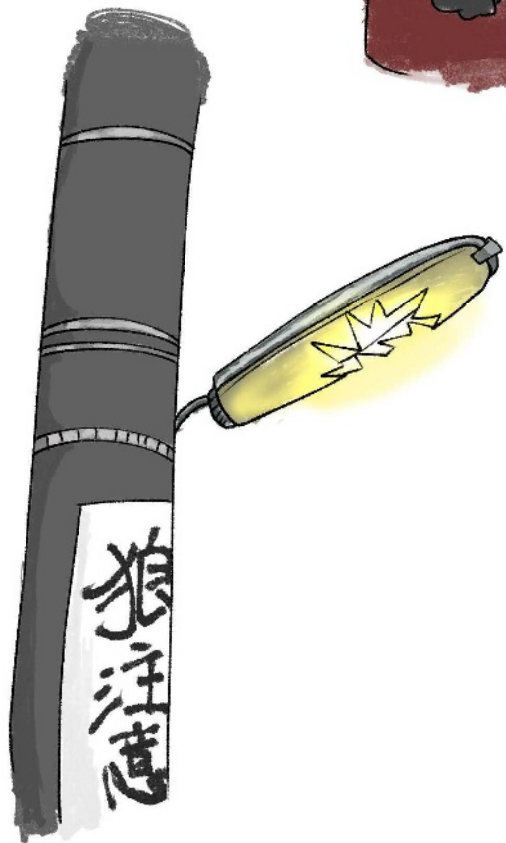
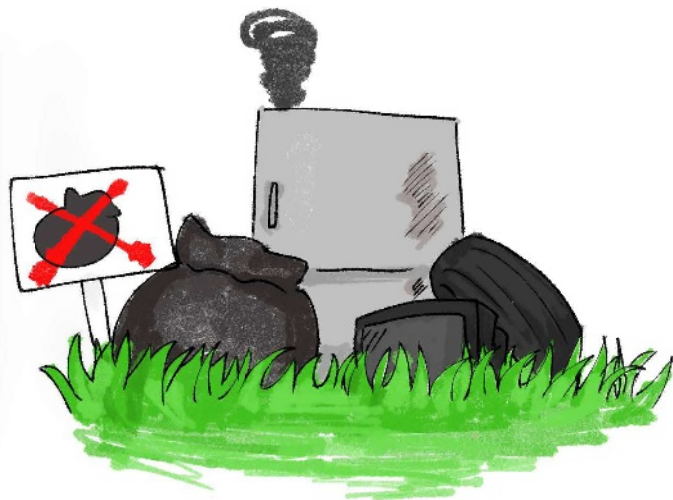
犯罪者が最も嫌うのは「人の目」です。

何かのついで、『何かをしながら』、ながら防犯活動で、

子どもたちをはじめ、地域をみんなで見守りましょう。

おしまい、おしまい。





～ながら防犯～



『ながら防犯』という活動をご存知ですか？
ながら防犯のご紹介をしていきます。

『生活安全パトロール隊に入りませんか？』
パトロール活動へのお誘いをしています。

「自分たちの地域は自分たちで守る」
犯罪者が最も嫌うのは「人の眼」です。

子どもたちをはじめ、地域をみんなで見守りましょう。

